

洗足徒然日記

こんにちは！ 報道委員です。

今回は、先日行われた平成29年度の入学試験についてお伝えします。

当日は、早朝からたくさんの受験生がぞくぞくと来られました。様々な塾の先生方も激励にいらしていました。当日は入試のお手伝いの為学校に来ていた私は、受験生の皆さんが少しでも落ち着いて試験に臨んでほしいと思いながら、明るい声で「おはようございます」とあいさつを続けました。寒さと緊張の中でも、受験生はしっかりと足取りで大講堂にきて、最後の確認のため、ノートや参考書などに目を通す姿が目立ちました。私も一年前にドキドキしながらこの場所にいたことを、鮮明に思い出しました。

今年は去年よりも受験者数が少なかったですが、とても倍率が高い難しい試験でした。第一回の各科目の最高点は、国語が87点、算数が100点、社会が73点、理科が60点。今年はほぼ全教科の最高点が去年よりあがっていました。

私は、試験中に保護者の方々に問題を配布する係でした。保護者の方々は、今まで支え、励ましたお嬢さんを信じながらも、大変な気持ちで待っていらっしやっただと思います。できるだけすみやかに配布し、丁寧に対応できるようにこころがけました。保護者の方々のご協力もあり、スムーズに配布することができました。

この日は、出迎へのあいさつや問題の配布、試験後の教室の清掃など、担当した仕事は限られていましたが、受験生の皆さんを応援したり、自分の一年前を思い出したりと、とても達成感があり、充実した一日でした。

受験生の皆さん、保護者の方々、本当にお疲れさまでした。